

既存ライセンスから新ライセンスへの移行について

目次

1. [各製品の移行先について](#)
 - 1-1. [スタンドアロンをお持ちの場合](#)
 - 1-2. [USB をお持ちの場合](#)
 - 1-3. [ネットワークをお持ちの場合](#)
2. [メンテナンス・サブスクリプションを更新したうえで、現行製品を利用し続けるケース](#)
3. [メンテナンス・サブスクリプションを更新しないケース](#)

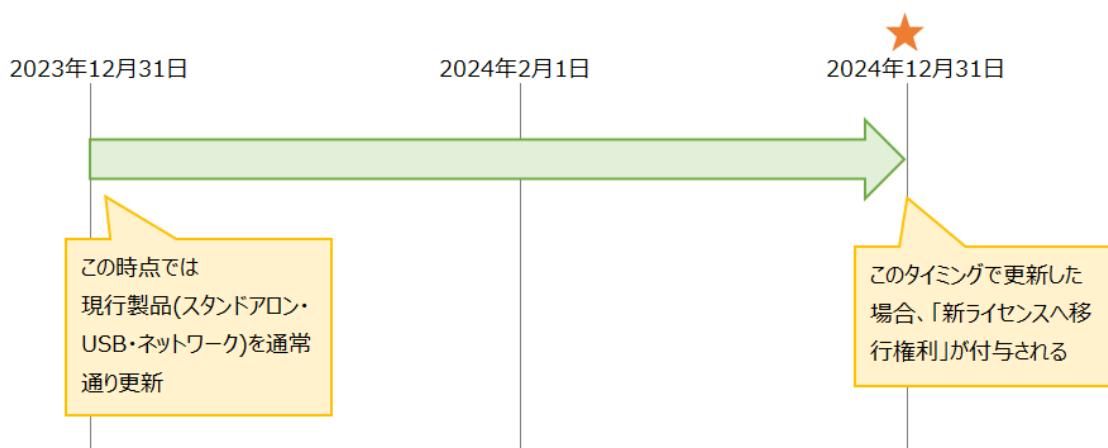
1. 各製品の移行先について

それぞれ、移行先製品は以下の通りです。

「永久ライセンス」へ移行できるため、2024年2月1日以降にメンテナンス・サブスクリプションを更新した場合、本体代は無しで新製品への移行権利が得られます。



例) 2023年12月31日にメンテナンス・サブスクリプションの期限を迎えるお客様の場合



「2023年12月31日」のメンテナンス・サブスクリプション更新時ではなく「2024年12月31日」の更新時に、新製品への移行権利が得られます。

※更新した場合でも、現在の所持ライセンスを引き続き利用することも可能です。(「2.」参照)

※更新せず、現在の所持ライセンスを引き続き利用することも可能です。(「3.」参照)

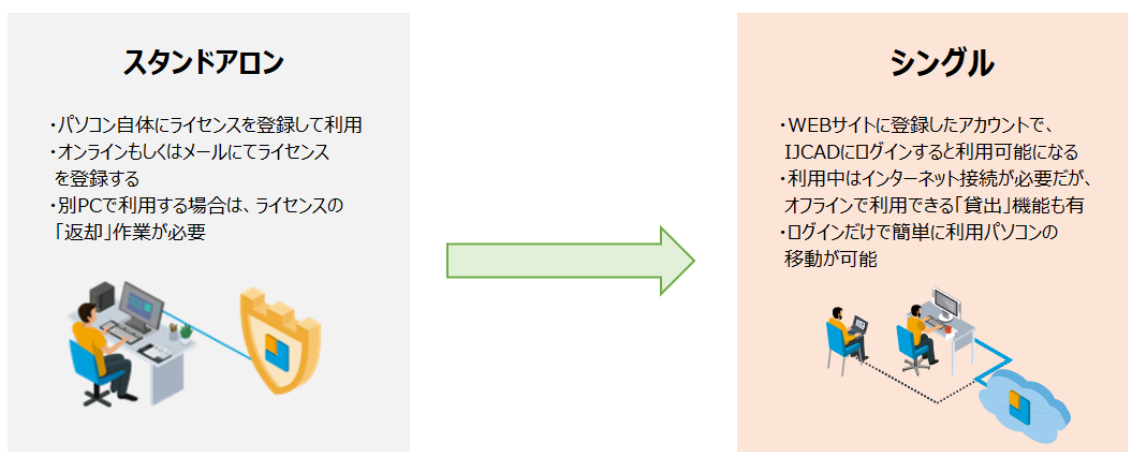
新製品への移行方法はそれぞれ以下の記事をご参照ください。

- ・[【スタンドアロン版】シングルライセンスへの移行方法](#)
- ・[【USB 版】シングルライセンスへの移行方法](#)
- ・[【ネットワーク版】マルチライセンスへの移行方法](#)
- ・[【ネットワーク版】マルチライセンスへの移行（リモート）方法](#)（※1）

（※1）移行作業のうち【サーバー機からライセンスを返却する作業】を遠隔操作（リモート）にて代行いたします。（無償）

1-1. スタンドアロンをお持ちの場合

シングルライセンスに移行ができます。



シングルの主な特徴としては、

- 利用にインターネットの接続が必須(オフライン利用する場合は「貸出」機能も利用可能)
- WEB サイト(IJStore)上に登録した「メールアドレス」「パスワード」を入力するだけで
パソコンを限定せず利用可能

などが挙げられます。

▼WEB サイト

シングルライセンスの管理

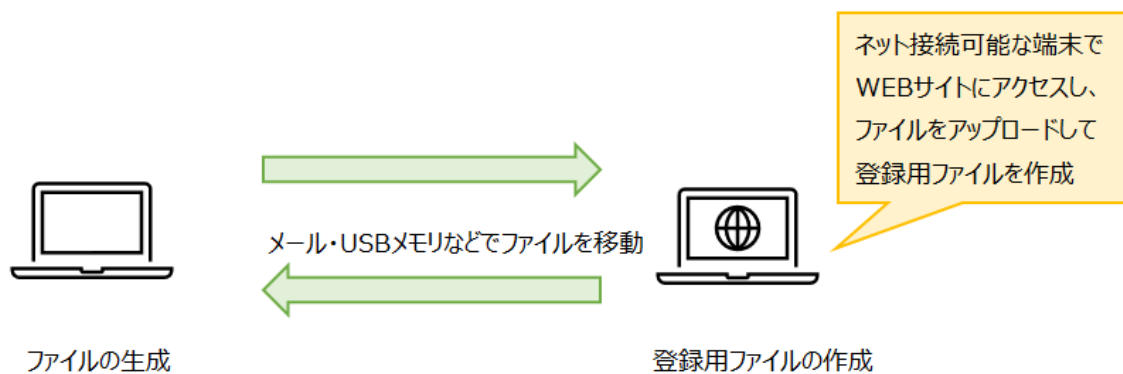
残り本数	残り日数	有効期間	シリアルキー
1/1本		2024年05月30日	
IJCAD 2024 体験版 <small>体験版</small> ソフトウェア・サブスクリプション			
山田太郎			

残り本数	残り日数	有効期間	シリアルキー
1/1本		2024年05月30日	
IJCAD Mechanical 2024 体験版 <small>体験版</small> ソフトウェア・サブスクリプション			
山田太郎			

▼貸出機能

「貸出」機能の利用には、一時的にネット接続が必要です。

ネット接続してファイルを作成する端末は、オフライン利用したい端末でなくても構いません。

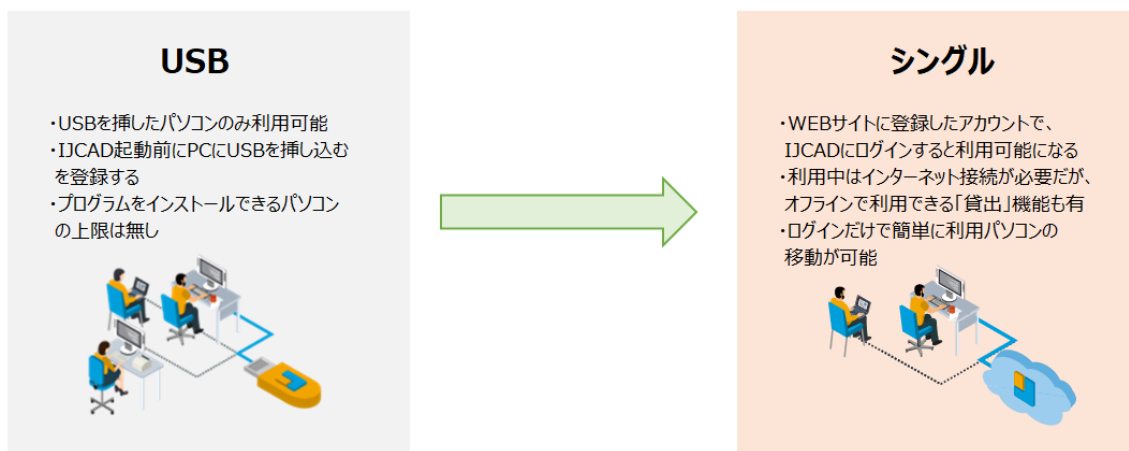


POINT

- ✓ 従来のスタンドアロンよりもライセンスの移行が簡易的
- ✓ ライセンスを認証したままパソコンが壊れてしまい、ライセンスが取り出せなくなるといった心配がない
- ✓ 貸出機能を利用することで、従来のスタンドアロンと似た使用方法で利用可能

1-2. USB をお持ちの場合

スタンドアロンと同じく、シングルライセンスに移行ができます。



シングルの主な特徴としては、

- 利用にインターネットの接続が必須(オフライン利用する場合は「貸出」機能も利用可能)
- WEB サイト(IJStore)上に登録した「メールアドレス」「パスワード」を入力するだけでパソコンを限定せず利用可能

などが挙げられます。

▼WEB サイト

IJCAD

ショップ

ライセンス管理

モニタリング

トレーニング動画

体験版ライセンスの発行

製品ダウンロード

ライセンスの利用

ライセンスの管理

メンバー管理

シングルライセンスの管理

マルチライセンスの管理

シングルライセンスの管理

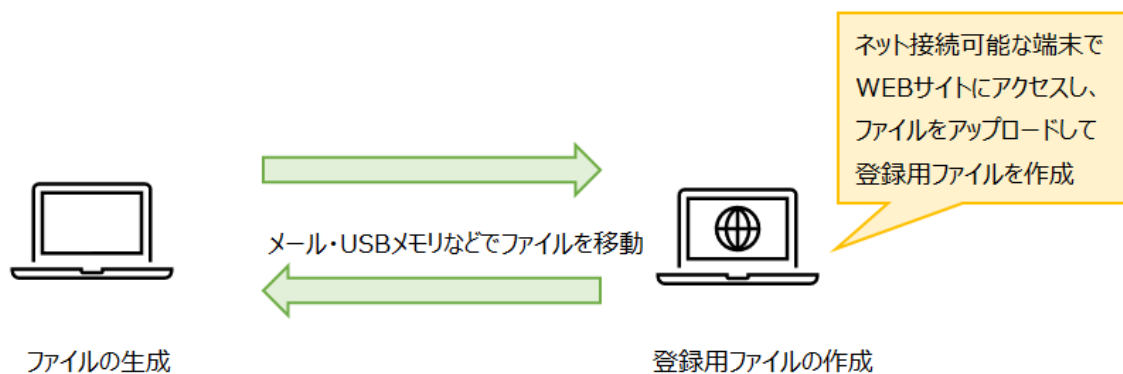
残り本数	残り日数	有効期間	シリアルキー
1/1本		2024年05月30日	
IJCAD 2024 体験版 (体験版) ソフトウェア・サブスクリプション			
山田太郎			
解除する			

残り本数	残り日数	有効期間	シリアルキー
1/1本		2024年05月30日	
IJCAD Mechanical 2024 体験版 (体験版) ソフトウェア・サブスクリプション			
山田太郎			
解除する			

▼貸出機能

「貸出」機能の利用には、一時的にネット接続が必要です。

ネット接続してファイルを作成する端末は、オフライン利用したい端末でなくても構いません。

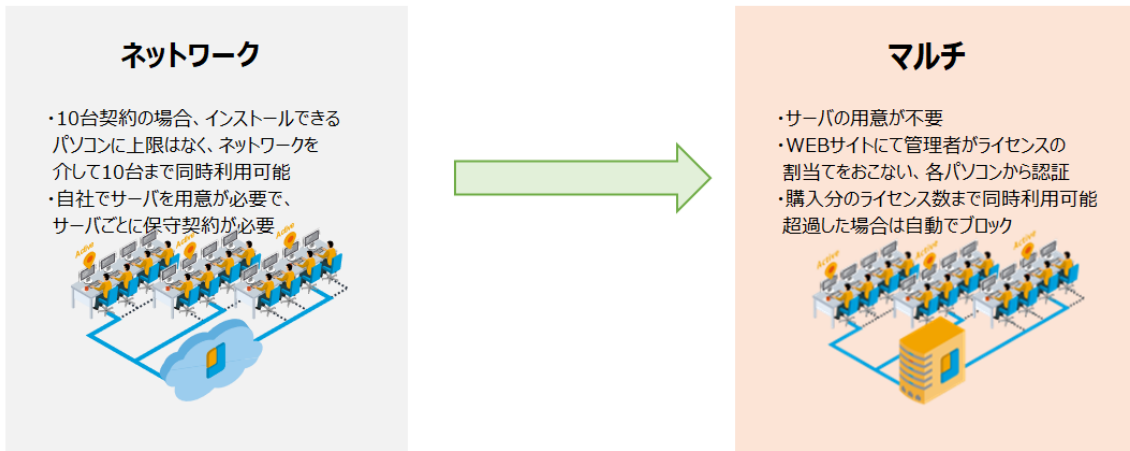


POINT

- ✓ USBを持ち歩く必要がなくなるため、「USBが壊れてしまった」「USBを失ってしまった」といったトラブルを回避できる
- ✓ 貸出機能を利用することで、オフライン環境下でも利用が可能

1-3. ネットワークをお持ちの場合

マルチライセンスに移行ができます。



マルチの主な特徴としては、

- 利用にインターネットの接続が必須(オフライン利用する場合は「貸出」機能も利用可能)
- お客様の環境にてサーバの用意が不要
- 管理者が WEB サイト上で利用者を管理できる

などが挙げられます。

▼WEB サイト

The screenshot shows the IJCAD Multi License Management Web Site interface. The left sidebar contains navigation options such as ショップ, ライセンス管理, モニタリング, トレーニング動画, 体験版ライセンスの発行, 製品ダウンロード, ライセンスの利用, and ライセンスの管理. The main content area is titled "マルチライセンスの管理" and displays a table of license information.

マルチ グループ

● 利用可能 ● 利用中 ● 貸出中

すべてのライセンス ライセンスを検索

全 1 件

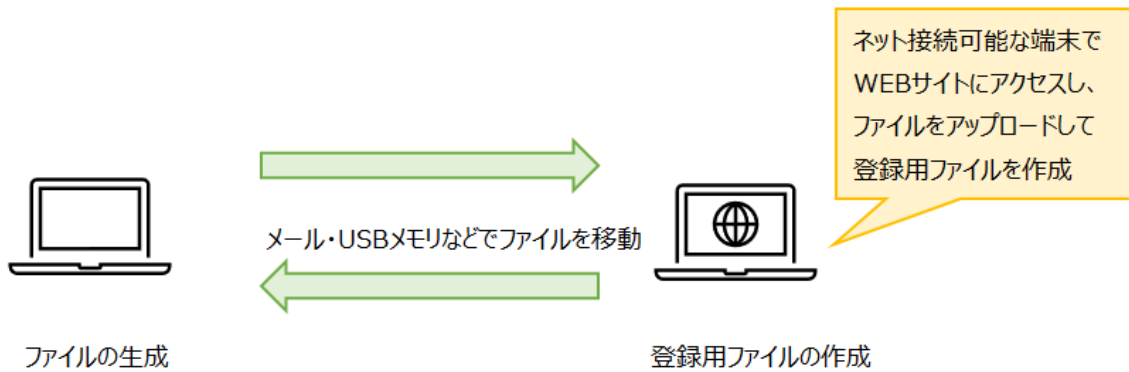
残り本数	残り日数	有効期間	シリアルキー
5 / 5 本	日	2025 年 月 日	
IJCAD STD ソフトウェア・サブスクリプション			
グループ化			
● 山田一部		● 山田二部	

全 1 件

▼貸出機能

「貸出」機能の利用には、一時的にネット接続が必要です。なお、「**管理者**」のみ登録ファイル生成用のページが閲覧可能です。

なお、ネット接続してファイルを作成する端末は、オフライン利用したい端末でなくても構いません。



▼マルチの割り当て方法

マルチライセンスには2種類のライセンス割り当て方法があります。

<マルチライセンス>

チームにメンバーを招待すると、招待されたメンバーがライセンス取得できるようになります。

以下の例だと、「IJCAD STD(5本)」を2名起動したことがあり、1名現在利用中、という場面です。

□ マルチライセンスの管理

マルチ グループ

利用可能 利用中 貸出中

すべてのライセンス ライセンスを検索

全1件

残り本数	残り日数	有効期間	シリアルキー
4/5本	日	2025年 月 日	
IJCAD STD ソフトウェア・サブスクリプション			
IJCADを利用している場合はアカウントが「利用中」の表示になります。利用中は割り当ての解除ができません。			
山田一郎	山田二郎		

全1件

マルチは「誰（どのアカウント）を割り当てるか指定せずとも、チームに招待されていれば誰でもライセンスが起動可能となります。

注意点として、購入ライセンスの 5 倍までの割り当てが可能であるため、

上記画像の例ですと「IJCAD STD 5 本」のため、25 人までアカウント名の列挙が許諾されます。

25 名を超える場合は、アカウント名をクリックし、割り当ての解除が必要となります。

<グループライセンス>

「誰（どのアカウント）を割り当てるか指定したい」場合、グループライセンスの運用がおすすめです。

マルチライセンスを「グループ化」すると以下のように「グループ」タブへとライセンスを移動できます。

マルチライセンスの管理

マルチ **グループ** ← 「グループ」のタブ内でライセンスの確認ができます。

● 利用可能 ● 利用中 ● 貸出中

すべてのライセンス ライセンスを検索

全 1 件

残り本数	残り日数	有効期間	シリアルキー
4 / 5 本	日	2025 年 月 日	

IJCAD STD
ソフトウェア・サブスクリプション

分割する 一括解除 CSV出力 CSV入力 割り当て

● 山田一郎 ● 山田二郎

全 1 件

画像にあるように、所持しているライセンスをグループ分けすることができます。

例えば「開発部」と「営業部」でライセンスを分けて利用したい…という要望がある場合、グループを 2 分割して運用することが可能です。

グループの特徴として、初めに記載したように「誰（どのアカウント）を割り当てるか指定が可能」です。

これは、従来のネットワークライセンスの「オプションファイル」機能に代わる機能となります。

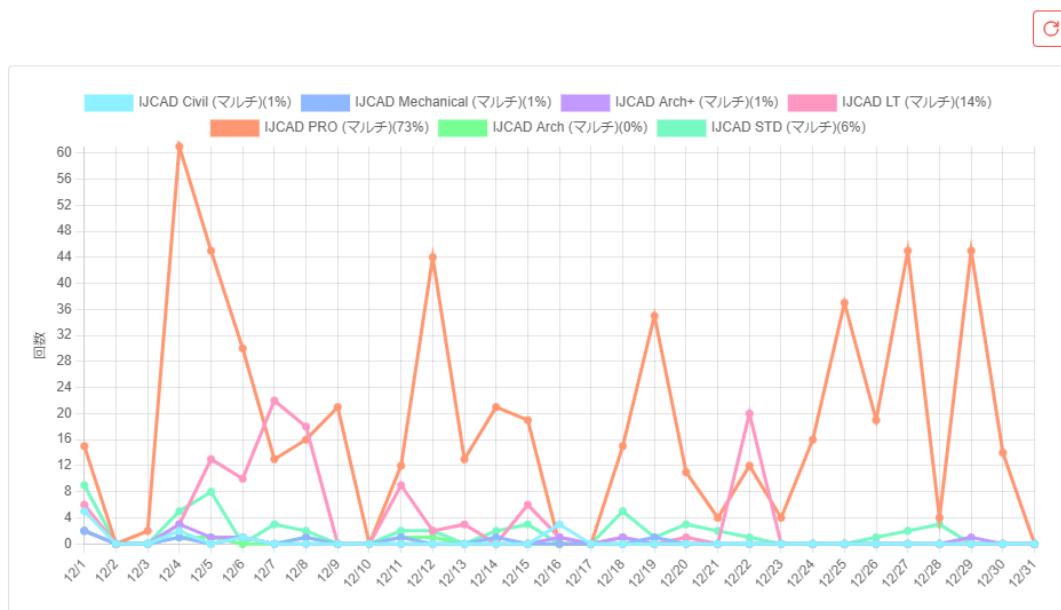
▼モニタリング機能

従来の「ライセンス管理プログラム（ツール・サービス）」に代わる、モニタリング機能がございます。

ライセンスの利用時間の確認やライセンスの利用回数確認、メンバー毎の利用履歴確認把握などの機能も用意しています。

▼WEB サイト

ライセンスの利用回数 ライセンスの利用時間 ライセンスの同時利用数



POINT

- ✓ 管理者が WEB サイト上で利用者を管理できる
- ✓ サーバの用意や保守の必要がなくなる
- ✓ 貸出機能を利用することで、オフライン環境下でも利用が可能

2. メンテナンス・サブスクリプションを更新したうえで、現行製品を利用し続けるケース

新製品への移行ですが、強制ではないためメンテナンス・サブスクリプションを更新したあとも「スタンドアロン」「USB」「ネットワーク」を利用し続けていただくことも可能です。

その場合は以下の点にご注意ください。

▼提供バージョン

「スタンドアロン」「USB」「ネットワーク」のライセンスで利用できる IJCAD は「2024」で提供が終了となります。

▼メンテナンス・サブスクリプション必須化への合意

2024年2月1日以降のメンテナンス・サブスクリプション更新時、メンテナンス・サブスクリプション必須化への合意をお願いする予定です。

そのため、「スタンドアロン」「USB」「ネットワーク」を利用し続ける場合も、毎年メンテナンス・サブスクリプションの更新が必須となります。

▼サポートサービス

「スタンドアロン」「USB」「ネットワーク」でも、ヘルプデスクの利用や基本的なサービスの利用は可能です。

ただし、サポートポリシーに則り順次サポート終了します。詳しいサポート状況は以下をご参照ください。

参考：[サポート状況とサポート終了製品について](#)

<https://support.ijcad.jp/hc/ja/articles/202243659>

3. 新製品リリース後、メンテナンス・サブスクリプションを更新しなかった場合

※「ネットワーク」の場合は現在もメンテナンス・サブスクリプションが必須なため、更新しなかった場合は使用許諾違反となります。

新製品リリース後、「初回のメンテナンス・サブスクリプション更新」自体は任意です。

そのため、「スタンドアロン」「USB」を利用し続けていただくことも可能です。

その場合は以下の点にご注意ください。

▼提供バージョン

「スタンドアロン」「USB」「ネットワーク」のライセンスで利用できる IJCAD は「2024」で提供が終了となります。

▼サポートサービス

ヘルプデスクの利用や、ライセンスリカバリーサービス等のサポートサービスが受けられなくなるため、PC や USB が故障しライセンスが利用できなくなった場合は買い直しとなります。

その他、メンテナンス・サブスクリプションの特典が受けられなくなるためご注意ください。

参考：[サポートポリシーについて](#)

<https://www.ijcad.jp/guidance/support-policy.pdf>